The Lions Times

ライオンズクラブ
国際協会 335-C
地区機関紙
No.570

https://335c.com

1 January 2024

今月の特集

ガバナーメッセージ

表敬訪問
ガバナー公式訪問
リジョン報告
委員会紹介
国際平和ポスターコンテスト
アイバンク通信
クラブアクティビティ

地区ガバナーテーマ

CHANGE!3E

● Exciting ● Entertainment ● Enjoy

燃える　魅せる　楽しむ

アクティビティスローガン

真（しん）の友情と勇気ある奉仕

CHANGE！3E



2023-2024
335-C 地区ガバナー

L. 山本 忍　Shinobu Yamamoto

335-C地区の皆さまには多大なるご尽力を賜っておりますこと、心より御礼申し上げます。
コロナ禍を乗り越え社会活動に明るいきざしも見えライオンズクラブの本来の目的である数多くの奉仕活動も再開されてまいりました。各クラブ活発な奉仕活動への取り組みに心より感謝と敬意を申し上げます。
私の本年度のテーマは、「CHANGE！３E(Exciting･Entertainment･Enjoy)」です。コロナ禍の時代を一つの転換期ととらえ、パティ・ヒル国際会長の方針であるＣＨＡＮＧＥ(変える)を軸として、私たちが「燃える･魅せる･楽しむ」ことのできるライオンズクラブの活動を展開してゆき、昨年度の「少し変えてみませんか」から、さらに一歩を進めてゆきたいと考えております。このチャンスを将来の大きな変化へCHANGEさせることが本年度の取組みです。
そのために、健康と安全に十分に配慮しながら、これらのことの実現に向け、私達に出来ることは何かを良く考え、これを精査し地域社会で暮らす多くの人々と共に気持ちも新たに力強く取り組んでまいりたいと考えております。
残り半年となりましたが、皆様のご協力とご理解を心よりお願い申し上げます。















Exciting　Entertainment　Enjoy

燃える　魅せる　楽しむ



第１副地区ガバナー
地区GMAコーディネーター

L. 野々山　宏　Hiroshi Nonoyama

京都堀川ライオンズクラブに所属しています。昨年度は多くの出会いと新たなつながりができました。所属クラブをはじめメンバーの皆さんに支えられていることに感謝しています。今年度の国際会長のスローガンは「ＣＨＡＮＧＥ」です。山本ガバナーも変化をテーマにしています。
社会の変化や時代の変化に対応して「変える」「変わる」ことは必要なことです。しかし、簡単なことではありません。山本ガバナーのもとで楽しく感動できる 335-C 地区の実現のために全力を尽くさせていただきます。



第２副地区ガバナー
LCIF 地区コーディネーター

L. 田端 俊三　Shunzo Tabata

2002年４月21日に京都鴨川ライオンズクラブへ入会し早や22年になり、ご縁で今回大役をご指名をいただき不安と重責で身の引き締まる思いであります。これまでは自クラブのアクティビティばかりを見続けてきましたが公式訪問でそれぞれのクラブ様の誇り高きアクティビティを知るにつけ感動しました。
これからは、そのアクティビティひとつ一つを市民の皆様にもっとインパクトを持って知らしめていけるようにお手伝いをしていきたいと思います。そして市民への理解が会員増強につながることを具現化したいです。
また、LCIFを通じて国際貢献をひとりひとりの会員が実感できるような広報活動も行いたいです。市民の方々・老若男女問わずLCIFを通じて各ライオンズクラブが世界的な貢献を行っていることも知っていただき賛同する方のご入会も勧めたいと思います。
私なりに地道な行動をしっかりとやっていくつもりです。よろしくお願いいたします。

CHANGE！3E



地区キャビネット幹事

L. 中島 隆人

今期、地区キャビネット幹事を拝命致しております栗東ライオンズクラブ所属の中島隆人です。日頃より、335-C 地区の皆さまには多大なるご協力、ご支援を賜っておりますこと心より御礼申し上げます。
各ゾーンへの公式訪問におきまして山本ガバナーより直接お伝えさせて頂きました基本方針[Exciting•Entertainment•Enjoy]の精神に基づき、皆さまと共に奉仕活動の輪を広げて行きたいと思います。
引き続きのご指導とご鞭撻を宜しくお願い致します。



地区キャビネット会計

L.東郷　修

今年度、山本忍ガバナーのもと、地区キャビネット会計の大役を務めさせていただくことになりました栗東ライオンズクラブ所属の東郷修と申します。栗東ライオンズクラブ入会後、早、２７年が過ぎましたが、地区役員は、初めてで、役員の皆様及び全クラブメンバーの方々に大変ご迷惑をお掛けしております。山本忍ガバナーの「CHANGE！ ３E」のテーマのもと、一年間の役目を果たすべく頑張って参りますので、会員の皆様方のご指導のほど、宜しくお願い申し上げます。まずは、ご挨拶申し上げます。



地区キャビネットチーフ

L. 北岸 秀規

今期、地区キャビネットチーフを拝命しております、大津びわこ比叡ライオンズクラブ所属の北岸秀規です。本年度よりキャビネットチーフという新しい役職に就任させていただきました。初めての役職であり、どのようなことをすればいいのかもわからずのスタートではございましたが、自分自身の経験と知識を最大限に生かしながら、副幹事として地区三役を支えてゆきたいと考えております。
至らぬ点も多々あるかと思いますが、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

奈良県知事表敬訪問

2023年7月3日(月)
奈良県庁にて



2023年7月3日335-C地区ガバナー就任前(ボストン大会前)から奈良県山下真(やましたまこと)知事へ訪問させていただきました。
知事は就任されてまだ2ケ月ということで多忙な中ご対応いただきました。L. 山本忍ガバナーから記念のバナー・ガイダンス・多目的ピンを贈呈させていただき、ライオンズ活動に対するご理解を賜りました。
これからもライオンズクラブ国際協会335-C地区は奈良県とも緊密に連携していくことをお約束しお開きとなりました。



【随行者】
地区キャビネット幹事　L.中島隆人
地区キャビネット会計　L. 東郷　修
地区キャビネットチーフ　L.北岸秀規
8Rリジョン・チェアパーソン　L. 前川浩二
写真:地区マーケティング・IT委員長　L. 東口義巳

栗東市長表敬訪問

2023年7月14日(金)
栗東市役所にて



2023年7月14日、ボストンから帰国後すぐに山本忍地区ガバナーが随行者と共に栗東市役所に竹村健市長を表敬訪問いたしました。
冒頭に大変お忙しい日程のなか表敬を受けて頂いた御礼を伝え、ガバナーから栗東のシンボルである馬をデザインに取り入れたバナーとピンバッチ、ガイダンスを贈呈しました。
ガバナーより本年度のガバナー方針をご説明しご理解と連携、協力をお願いするなかで、市長からも日頃のライオンズクラブの奉仕活動に対する感謝と期待の言葉を頂きました。
また来年4月に開催予定の年次大会のご出席を要請させていただき、前向きにご検討いただける旨のご返事をいただきました。
最後に竹村市長と共に記念撮影を行い表敬訪問を終えました。



【随行者】
地区キャビネット幹事　L.中島隆人
地区キャビネット会計　L. 東郷　修
地区キャビネットチーフ　L.北岸秀規
地区キャビネット運営委員長　L. 長谷川伸夫
地区キャビネット年次大会委員長　L. 奥村市衛門
写真:地区キャビネット運営委員L. 川口　剛

京都市長表敬訪問

2023年7月18日(火)
京都市役所にて



2023年7月18日午前、京都市役所において角川大作京都市長を表敬訪問しました。冒頭に大変お忙しい日程のなか表敬を受けて頂いた御礼を伝え祇園まつりの直後でもあったため、早々に祭りの話で大いに盛り上がりました。山本ガバナーから今年度の活動方針やバナー・ガイダンス・多目的ピンを贈呈、京都地区でのライオンズクエストの開催などのお願いをし、若狭で開催される「学童野球京都大会」の報告をされました。角川市長からも引き続きライオンズクラブの活動に期待するとのお言葉をいただきました。

【随行者】
松岡元協議会議長
野々山第一副地区ガバナー
田端第二副地区ガバナー
地区キャビネット幹事　L.中島隆人
地区キャビネット会計　L. 東郷　修
地区キャビネットチーフ　L.北岸秀規
地区マーケティング・ＩＴ委員長　L. 東口義巳



京都知事表敬訪問

2023年7月18日(火)
京都府庁にて



2023年7月18日京都市長表敬訪問の後、午後から京都府知事西脇隆俊様の元へ表敬訪問にお伺いしました。冒頭に大変お忙しい日程のなか表敬を受けて頂いた御礼を伝え山本忍ガバナーから本年度の活動方針やバナー・ガイダンス・多目的ピンの贈呈を行い、そのあとは105回全国高校野球選手権大会の話で盛り上がりました。

【随行者】
松岡元協議会議長
野々山第一副地区ガバナー
地区キャビネット幹事　L.中島隆人
地区キャビネット会計　L. 東郷　修
地区キャビネットチーフ　L.北岸秀規
写真:地区マーケティング・ＩＴ委員長　L. 東口義巳
　　地区マーケティング・ＩＴ委員　　L.坂矢一人



滋賀県知事表敬訪問

2023年7月19日（水）
滋賀県庁にて



2023年7月19日、京都府知事、京都市長の表敬訪問に引き続き山本忍地区ガバナーが随行者と共に滋賀県庁に三日月大造滋賀県知事を表敬訪問いたしました。
冒頭に大変お忙しい日程のなか表敬を受けて頂いた御礼を伝え、ガバナーから栗東のシンボルである馬をデザインに取り入れたバナーとピンバッチ、ガイダンスを贈呈しました。
ガバナーより本年度のガバナー方針をご説明しご理解と連携、協力をお願いするなかで、知事からも日頃のライオンズクラブの奉仕活動に対する感謝と期待の言葉を頂きました。また来年4月に開催予定の年次大会のご出席を要請させていただき、前向きにご検討いただける旨のご返事をいただきました。
最後に三日月知事と共に記念撮影を行い表敬訪問を終えました。

【随行者】
地区キャビネット幹事　L.中島隆人
地区キャビネット会計　L. 東郷　修
地区キャビネットチーフ　L.北岸秀規
地区キャビネット運営委員長　L. 長谷川伸夫
地区キャビネット年次大会委員長　L. 奥村市衛門
地区スペシャルティクラブ･FWT委員長　L. 三吉麻弥
写真：地区マーケティング・ＩＴ委員長　L.東口義巳
　　地区マーケティング・ＩＴ委員　　L.桑原隆夫




琵琶湖大橋

ガバナー公式訪問



5R2Z　舞鶴グランドホテル
2023 年 8 月 24 日



7R1Z　ホテルニューオウミ
2023 年 9 月 5 日



5R1Z　ホテルロイヤルヒル福知山
2023 年 9 月 6 日



3R3Z　リーガロイヤルホテル京都
2023 年 9 月 6 日



3R2Z　京都東急ホテル
2023 年 9 月 8 日



2R2Z　ウェスティン都ホテル京都
2023 年 9 月 11 日



2R1Z　都ホテル京都八条
2023 年 9 月 13 日



4R2Z　都ホテル京都八条
2023 年 9 月 14 日



4R1Z　ウェスティン都ホテル京都
2023 年 9 月 14 日



4R3Z　都ホテル京都八条
2023 年 9 月 19 日



2R3Z　リーガロイヤルホテル京都
2023 年 9 月 20 日



7R2Z　北ビワコホテルグラツィエ
2023 年 9 月 20 日



3R1Z　からすま京都ホテル
2023 年 9 月 21 日



1R3Z　ホテルオークラ京都
2023 年 9 月 22 日



1R2Z　ホテルオークラ京都
2023 年 9 月 22 日



1R1Z　ウェスティン都ホテル京都
2023 年 9 月 27 日



6R1Z　びわ湖大津プリンスホテル
2023 年 9 月 28 日



8R1Z　奈良ホテル
2023 年 10 月 11 日



8R2Z　奈良ホテル
2023 年 10 月 11 日



8R3Z　THE KASHIHARA
2023 年 10 月 18 日



6R2Z　クサツエストピアホテル
2023 年 10 月 27 日



1R リジョン報告



1R　リジョン･チェアパーソン
L.寺村 忠士

【ガバナー重点項目】

１：会員の増強（ＧＭＡへの取組み）

1 リジョンには、3 ゾーン有り、15 クラブが所属しています。全クラブに案内を送り、去る 9 月 12 日、京都東急ホテルにて、リジョン別 GMA 会議を開催しました。出席者は 27 名と少なかったですが、第一副地区ガバナー L 野々山宏に報告を戴き、グループ別ディスカッションを行い、GMA への理解を深める事が出来ました。

２：ＬＣＩＦへの取組み

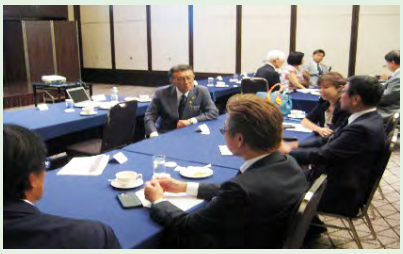
リジョン内、全クラブに 100＄献金 100%達成をお願いしておりますが、今期中には達成したいと思っています。

３：スペシャルティクラブ・ＦＷＴの推進

女性会員の入会を奨励しておりますが、各クラブ、それぞれに個別事情が有り、なかなか進んでおりません。

４：環境保全活動の推進

先日（10 月 8 日）、京都京洛ライオンズクラブ・地元のなんきんはぜの会共催の京都洛西・小畑川清掃活動に参加。洛西ニュータウンを流れる小畑川を、蛍の沢山飛び交う清流にしようとの取り組みです。他のクラブ様も、環境保全活動には積極的に取り組まれております。







2R リジョン報告



2R　リジョン･チェアパーソン
L.麻田 弘史

【ガバナー重点項目】

１：会員の増強（ＧＭＡへの取組み）

今年度２Ｒとして取り組み予定のアンケートを取り、会員増強目標を１３クラブで４６名としています。１０月現在目標の２８％１３名の新入会員を迎えており、更に会員増強活動を進めていきます。

２：ＬＣＩＦへの取組み

ＬＣＩＦについては各クラブ１００ドル献金を予定されていますが、一部ＬＣＩＦ例会でＬＣＩＦに対し理解を得たのち献金額を決めるクラブもあります。
ＭＪＦは２R13 クラブで現在３２あり、更に数名の賛同があると聞いています。

３：スペシャルティクラブ・ＦＷＴの推進

決定とは聞いていませんが、ＦＷＴ活動の理解を得るためＦＷＴ例会を希望されるクラブがあり、実現に協力したいと考えています。

４：奉仕事業の取り組み

２ＲではＧＭＡ･ＧＥＴチーム会議と、ＧＭＡ会議を各２回開催し、２Ｒとして一般市民の皆様にライオンズクラブの奉仕活動を理解いただく事を目的に、京都市岡崎の京都市立動物園前で、１１月２３日（祝）に日本赤十字社、献血バスによる、【２Ｒ合同献血・アイバンクキャンペーン】を実施すると共に、併せて、アイバンク活動や盲導犬・介助犬・聴導犬支援活動についてもパネル展示及びパンフレット配布等のＰＲ活動を行います。

3R リジョン報告



3R リジョン・チェアパーソン
L.秋山 洋一郎

最大のガバナー重点項目である会員増強についてリジョン内のゾーン別に取り組み課題を設定し、それぞれのゾーン事情に合わせた会員増強を行って貰うようリジョン所属のゾーン・チェアパーソンに集まってもらい会議を行いました。また、リジョン全体の会長・幹事・会員増強担当者に集まって頂き会員増強の成功事例の報告や退会者が多かったクラブには、その理由を報告して貰うなど会員増強に対して現状分析を行っていないクラブに啓発を行いました。また、重点項目である「女性がリーダーとして活躍する地区」を創出する為に今まで女性会長を輩出していなかったクラブに女性会長を誕生させるなど、重点項目を少しずつ達成しております。そして「未来の子ども達に素晴らしい環境を残す環境保全活動の推進」においては、地域の団体と連携し、ホタルが返ってくる美しい川を復活させる「ホタルプロジェクト」を行うクラブがあり、リジョン内クラブにそれぞれの課題を抱えながらではありますが、各重点項目に積極的に取り組むクラブが多くあります。今後も、LCIF 例会の開催など予定したアクテビティを中止する事なく開催しリジョン内でガバナー重点項目に成果が上がる様、邁進中です。







4R リジョン報告



4R　リジョン・チェアパーソン
L.村上 仁

【ガバナー重点項目】

1：会員の増強（GMAへの取組み）

4 リジョンでは、ライオンズメンバーの横のつながりをもっと大切にしようとホームページを作成し、そこに個々メンバーの仕事、趣味、何かの募集などを掲載して個人のアピール（コミュニケーション）を充実させ仲間意識を深めようと考えてます。
軌道に乗れば他リジョンのメンバーさんにも募集をかけるつもりです。





2：LCIFへの取組み

100 ドル基金は各クラブのメンバーの人数 × 口数を目標にしております。
各クラブで LCIF 例会を委員長の L 奥村にご参加いただき講演をしてもらい、LCIF の事をもっと知ってもらえるようにしていきます。



3：スペシャルティクラブ・FWTの推進

4 リジョンで 1 支部以上を作る事を目標に只今調整中です。

4：環境保全活動の推進

今後美化活動に対して活発にしていこうと考えております。

5R リジョン報告



5R　リジョン･チェアパーソン
L.塩崎 幸生

【ガバナー重点項目】

1：会員の増強（GMAへの取組み）

令和 5 年 9 月 15 日に第 1 回 5RGMA 全体会議を開催しました。京都府面積の 7 割を占める地域に約 15% の人口であり過疎化が進行するリジョンですが、各クラブが会員増強の様々な方法を模索中です。

2：LCIFへの取組み

5 リジョンの LCIF の予定は下記の通りです。
100＄：10 クラブ予定、MJF1,000＄予定：12 口予定

3：スペシャルティクラブ・FWTの推進

1 クラブにおいて支部結成について模索中です。

4：環境保全活動の推進

5 リジョン内においては下記のクラブが環境保全活動の推進に取り組んでいます。

●亀岡 LC：南郷公園清掃
●福知山LC:福知山駅周辺ゴミ拾い、福知山マラソン大会前清掃
●綾部LC:清掃美化作業(クリーン作戦)、由良川花壇展花壇植栽
●福知山東LC:福知山マラソンコース清掃、福知山駅周辺清掃
●亀岡保津川LC:亀岡親水公園・亀岡西山公園清掃、亀岡保津川花火大会翌日の清掃
●舞鶴LC:青葉山ろく公園内ライオンズの森清掃
●宮津LC:天橋立海浜パトロール、天橋立清掃
●網野LC:海岸清掃
●丹後中央LC:公共建物関係の清掃







6R リジョン報告



6R　リジョン･チェアパーソン
L.芳田 耕作

【ガバナー重点項目】

本年度の重点項目につきましては、山本ガバナー先頭に全力で取り組んでおられますが、4 項目のうち会員増強について特段の取り組みを強調されておられます。

会員増強 GMA・GET の取り組み

各クラブともに色々お考えいただき、工夫しながら会員増強を行うと共に、現存メンバーの減少に歯止めをかけるべくご努力いただいております。各クラブ純増 1 名は達成できるものと期待しております。

主に現存メンバーの退会防止として各クラブにて 4 つの取り組みを検討し実施していただきたいと思います。
①現状の検討
②目標の設定
③実現のための計画
④行動
です。各クラブでのオープン例会に参加いただき、その際には声掛けで終わらす事なく、現実的な入会勧奨にメンバーが一丸となって対応していかなければならないと考えます。

7R リジョン報告



7R　リジョン・チェアパーソン
L.森野 寛志

【ガバナー重点項目経過と見通し】

1：会員の増強

本年度ガバナーの最重点事項と理解して活動を開始しました。各クラブ訪問を重ねる中でどのクラブも会員減少については悩みの種となっています。また新会員の入会も以前のように市井の理解がライオンズに対して薄くなっているように思われ入会を勧めても結果が伴ってこない現状がある。クラブの敷居の高さを感じる方また活動自体をご存じなく関心を持っておられない方が多くこの状況が入会に届かない事情につながるように思います。しかしながら幸いなことに現在の所7Rでは各クラブ最低でも一人の増員を目標としての結果リジョン全体としてほぼ達成出来るところにあり今後はいかに退会メンバーを減少させるかに取り組むこととなりそうです。

2：ＬＣＩＦへの取組み

LCIFはクラブにより温度差が感じられますが一人100ﾄﾞﾙに対する抵抗感が存在し会員の負担感があるとの意見が聞かれました。これはキャビネットに対する単純な不満を表現しているように取れます。年間で1万円程度の負担は金額としては問題にならないことは十分に理解されてる上での現状です。

重点項目3・4についてはこれからの活動に取り入れる予定です。



8R リジョン報告



8R　リジョン・チェアパーソン
L.前川 浩二

【ガバナー重点項目】

1：会員の増強（ＧＭＡへの取組み）

2023年7月31日　於：ダイワロイヤルホテルTHE KASHIHARAで、「ＧＭＡ会議」を開催しました。奈良県内の15クラブの会長幹事他62名の参加で、第一副地区ガバナーはじめ5名の各コーディネーターの方々の報告を頂きました。又、普段は交流のない他ゾーンの方々との意見交換の場として、大いに盛り上がり、こんな会議は、年に一度は必要だと感じられました。

2：ＬＣＩＦへの取組み

全員100ﾄﾞﾙ寄付を目標に各クラブの協力をお願いしています。

3：スペシャルティクラブ・ＦＷＴの推進

2023年9月奈良西LCの支部が、奈良朱雀ライオンズクラブとして認証されました。

＜アクティビティ紹介＞

●宇陀ライオンズクラブ

7月4日（火）宇陀市役所にて「献血奉仕」を行いました。毎年7月と1月に開催しているアクティビティで、毎回多くの方々にご協力いただいています。

●大和郡山ライオンズクラブ

青少年育成事業の一環として20年以上前から実施している『さつま芋作り体験学習』を今年も市内2幼稚園に於いて実施しました。







会則・エクステンション委員会



委員長
L. 佐古田 政彰

会則・エクステンション委員会は、会則という観点から地区やクラブの円滑な組織運営をサポートすることを念頭に活動しており、委員会メンバーは委員長の私と、副委員長のＬ．尾崎美紀（京都ミレニアムＬＣ）、委員のＬ．上田雅史（橿原ＬＣ）の３名です。
会員の皆さまには「ライオンズ必携」を常に携帯し、諸会則や諸規則をご理解頂いたうえで、ロバート議事規則に則り、公正に組織運営を行って頂きたいと考えます。
昨年に改訂されました「ライオンズ必携第６０版」につきましては、日本ライオンズのホームページよりＰＤＦ版がダウンロードできますので、ぜひ、スマートフォンなどにダウンロードのうえご活用頂ければ幸いです。さらに今期は「２０２３－２４年度役員必携」が発刊されましたので、主な改訂箇所についてご理解頂き、ライオンズ必携と併せてご活用頂きたいと思います。国際大会や国際理事会にて変更改正になった規則などについては適時ご連絡させて頂きたいと思いますので、よろしくお願いします。
また、各クラブ様におかれましては、国際理事会方針書第７章の標準版会則および付則を参考にクラブ内規と照らし合わせ点検して頂きたいと思います。



ＧＳＴ委員会



委員長
L. 田中 正雄

今期のＧＳＴ委員会は前期に取り組んだ主な4つの活動を検証し、その中で初めて取り組んだ「ライオンズクラブオリジナルフレーム切手」は奉仕チームとしての役割を果たし、それなりの成果があったことを確認し、今期も取り組むことを全会一致で決定しました。
昨年度は盲導犬・介助犬・聴導犬の育成支援のための初めての試みである「オリジナルフレーム切手」販売に取組みました。その結果、各クラブ、メンバーのご理解とご協力のお陰で当初の目標数を大幅に上回ることができ、盲導犬協会、介助犬協会、聴導犬推進協会の3団体に各３０万円を寄贈することができました。
今年度はバージョンアップした第2弾として補助犬育成支援だけでなく多くの人に日常使用し、また仕事にも日々使用している切手を通してライオンズクラブは献血・視聴覚福祉、青少年育成・薬物乱用防止、環境保全、糖尿予防啓蒙活動等を日常的に行っている奉仕団体であることを知っていただくツールとして、また新入会員勧誘や広告ツールとして活用していただければと今期のＧＳＴ委員会の活動の柱の一つとして取り組みました。
結果として 335－Ｃ地区として2,490シート、ご協力いただいた３３５複合地区で1,127シート、合計3,617シートのご購入をいただき、3協会に寄贈することにいたしました。



昨年度 関西盲導犬協会贈呈式



昨年度 日本介助犬協会贈呈式



〈今年度のオリジナルフレーム切手〉

GMT委員会



委員長
L. 石井　誠

２０２３－２０２４年度GMT委員会は、昨年度に引き続き、本年度も「地区内３００名の新会員入会」の目標達成に向けて活動しています。昨年度は２７４名の入会と後すこしで目標達成ということもあり、本年度はなんとか目標達成したいと考えております。本年度は各クラブのご尽力により、９月末現在で１７０名の入会、９６名の会員増とここ数年と比較しても順調に推移しております。２０２４年６月末までこの流れを続けていけるよう委員会メンバーで、それぞれの所属リジョンでのリジョン別GMA会議や、ガバナー諮問委員会などの機会を利用して会員増強の機運を高めてまいります。今年度の委員会メンバーは、私を含めて７名（福井副委員長、立岡委員、家原委員、谷口委員、西村委員、堀委員）で、担当の伊井田コーディネーターとしっかり連携をとりながら、結果を求めつつも地区に出向してよかったと思っていただける楽しい（Ｅｎｊｏｙ）委員会運営を心がけてまいります。

スペシャルティクラブ・FWT



委員長
L. 三吉 麻弥





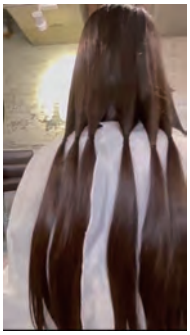
地区スペシャルティクラブ･FWT委員会は、山本ガバナーの掲げられている重点項目「会員増強」と「未来の子どもたちに素晴らしい環境を残す」をテーマに、委員一丸となって活動しています。

【子ども達への取組み】

①こどもみらい笑顔便

ライオンズクラブ国際協会335－C地区と京都市社会福祉協議会、京都市の3者で協定し、経済的に厳しい子育て世帯への支援を目的に、食料品や文具、衛生用品等、寄付金や寄贈品の収集協力、配送品梱包作業を実施しております。この取組を335－C地区全ての地域で実施出来るよう、現在、滋賀県・奈良県でも準備を進めております。また、今期は来期に繋がる大きな取組みとして、ふるさと納税の仕組みを活用した「地域の子育て支援応援型～きょうはぐふぁんど」をさせて頂くこととなりました。

②ヘアドネーション



「小児がんで闘病する子ども達を笑顔にする」を目的に、ヘアーウイッグを作るためのヘアードネーションを集める活動をいています。

③ライオンズこども食堂

昨年度より始めた取組みで、ライオンズクラブ発信のもと、地域の方々の協力を頂き、自治体とも連携し合いながら、満足に食事をする事ができない子どもや居場所がない子どもがいなくなるようにと進めております。その他、こどもみらい古本募金など、どの取組みも、子ども達が笑顔でいられる社会の実現に向けての大きな役割を果たすものだと思います。

【会員増強・会員拡大への取組み】

スペシャルティクラブ・支部の設立

ライオンズクラブの奉仕活動をしっかりと基礎にしてその活動を支える仲間を増やすことが大切であると思います。仲間が増えれば出来る事や感動が大きくなります。また、ミッション1.5（会員拡大）にもあるように、今必要なのは仲間を増やし、これまで以上に多くの人に奉仕を届けられるようにする事です。FWT委員会は、その実現に向けて、より多くのスペシャルティクラブ・支部の設立を目指しています。FWT委員会の取組みにご理解をいただき、ご支持・ご支援頂きますようお願い申し上げます。

LCIF 委員会



委員長
L. 奥村 幸子

今期のLCIF委員会は、国際会長からのミッション「MISSION1.5」世界中で会員数150万人を達成しよう！にならい、
☆　LCIF-MISSION 100（エルシーアイエフ-ミッション ワンハンドレッド）
～１人＄100を、100クラブ(以上)で、100%　委員会スローガンとし、使命感をもち一丸となって頑張っていきます。
＜委員会活動方針＞
①LCIF寄付地区目標･･･＄550,000-
委員会としての目標は、70万ドル（企業寄付は15口）を目指したいと考えています。
②100-の全クラブ会員参加
国際協会からは一人＄100-であり第69回年次大会において第10号議案〔2023～2024年度LCIF寄付金の件〕決議事項をご理解いただきご協力をお願いいたします。
LCIF例会を開催いただき、ＭＪＦ（個人寄付1,000ドル寄付）もお願いする。
地区キャビネット構成員の方は、ＭＪＦ1口以上をお願いする。
③８月21日（月）335C地区LCIFセミナーの開催　於：リーガロイヤルホテル京都
シェアリング交付金の実例などを紹介いたしました。
また、全クラブ会員を対象としたセミナーへ変更し、特にライオン歴の浅いメンバーにご参加を依頼しました。
９月２５日（月）複合地区LCIFセミナーの開催　於：ホテル日航大阪



④イエローフラッグ獲得推進
LSPをご活用ください。フラッグ獲得が近いクラブが多くあります。
⑤LCIF例会の開催
LCIF委員が各クラブへお伺いさせて頂きます。
特に、過去に開催いただけてないクラブへ開催打診を委員会より行います。
⑥ＬＣＩＦチャリティゴルフコンペの開催
2024年4月22日（月）信楽CC　田代コース　60組240名予定



ライオンズクラブは国際協会であり、地域の奉仕活動と共に、世界にも目を向けていただき、LCIFの活動にご理解を深めていただくため全力で活動していきます。よろしくお願いいたします。

YCE 委員会



委員長
L. 小西　章

ＹＣＥ（Youth Camps and Exchange／ユース・キャンプ及び交換）プログラムを実施している委員会です。2023年は、冬期よりYCE派遣受入事業が再開いたします。コロナ禍で中止延期が続いていたYCE事業の復活に全力をあげて取り組んでいます。9月10日(日)リーガロイヤルホテル京都にて、2023年度冬期YCE派遣候補生選考試験を開催し、男子4名、女子2名の計6名が面接、筆記試験、作文テストを受験した6名全員が晴れて派遣候補生となりました。今回は急遽再開となったため前年度からの準備が出来ず、募集から選考までの期間が非常に短くて、多くの事が見切り発車状態です。応募いただいた学生さん達には、派遣候補生から正規派遣生になるため10月・11月・12月と三回のオリエンテーションでしっかりと学習していただけるよう準備いたします。2023年度冬期YCE来日生受入はMD335で１２名の予定です。C地区は、うち３名を担当し、期間は12月8日～12月28日迄です。ホストファミリー前半が8日～17日で、後半は17日～28日となります。また12月20～26日の間に開催される335-D地区のスキーキャンプ（２泊３日）にも参加する予定です。また2024年夏期（7月）の派遣については、2023年10月初旬を目途に複合地区と合同で募集要項を作成し、10月中旬に募集を開始。11月末を締め切りとする予定です。青少年が国際交流を経験し多くの学びを得る事が出来る、ライオンズクラブならではの素晴らしい事業が３年間も中止になっていたため、一から再構築せねばならない事も多くあり、委員会では新たなＹＣＥの取り組みを構築している途上です。







青少年育成・薬物乱用防止委員会



委員長
L. 川久保 啓一

地区青少年育成　薬物乱用防止委員会では、青少年に夢を与え叶える活動、夢を潰す行為の排除を目的に青少年を対象にした様々な事業を展開しています。夢を叶える活動として地区ガバナー杯争奪学童野球大会を開催し青少年に[わかさスタジアム京都]で野球をしたいとの夢を叶えてあげる活動を実施します。また野球以外のマイナーなスポーツに頑張る青少年に支援や芸術など文化的なものへの支援が出来ればと考えております。夢を潰す行為の排除として薬物乱用防止活動を行っております。最近、青少年の薬物乱用犯罪が多発しており対応するため「高校生と考える薬物乱用防止シンポジウム」への協力、ライオンズクラブメンバー対象の「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」の開講を実施します。また講師養成講座を受講後の学校での薬物乱用防止教室開催の支援にも取り組んでいきたいと思います。委員会メンバーは各自の専門性を活して積極的な活動をしております本委員会へのご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。







ライオンズクエスト委員会



委員長
L. 宮島 正典

今年度地区ライオンズクエスト委員長を拝命しております長浜ライオンズの宮島と申します。当委員会は副委員長のＬ鶴田隆昭（橿原）、委員のＬ岡本久美（京都京洛）、Ｌ栗田尚典（城陽）、Ｌ上古明弘（網野）、内田賢二（香芝）の6名で活動しています。
経験不足の頼りない委員長なので、委員の皆さんにうまくフォローしていただき、何とか上手く活動できているかなと思います。

委員会の主な活動はライオンズクエストライフプログラムの実践の場としてワークショップの運営とプログラムの普及です。ライオンズクエストプログラムは335-C地区内では2004年以降約20年間ワークショップを開催してきました。京都、奈良、滋賀でそれぞれ2～3ヶ所ですが毎年同じような地域で行っています。関わったいただいたメンバーには少しは理解してもらっているかと思いますが、それ以外の方にはクエストプログラムって何のことか全くわからないのが実情です。そこで、どんなプログラムなん？て聞かれたら、こんなんですよ！といえるように、まず委員会メンバーが理解して説明出来るようになるところから始めました。
ワークショップを委員会全員が受講して、複数以上がプログラムの説明員になることを目標にしています。

毎年メンバー対象にセミナーを開催していますので、是非参加してください。
前年度までコロナ禍の影響であまりワークショップが開催できていませんでしたが、今年は8月に4ヶ所、12月～1月に3ヶ所。合計7ヶ所でワークショップを開催予定です。是非こちらにも見学に来てください。
少しでも広がっていけばという思いでやってきましたが、委員の皆さんの協力で来年度は新たに長浜市と念願の京都市内で単独の学校を対象にした校内型ワークショップが開催できるかもしれません。まだ出来たらいいなという段階ですが、何とか形にして年度末には盛大な打ち上げをやります！







地区献血・視聴覚福祉委員会



委員長
L. 山田 義明

献血・視聴覚福祉委員会より、令和5年10月12日に開催されました「献血・視聴覚福祉委員長会議」についてご報告させて頂きます。
今回の委員長会議は、ガバナーテーマであります「チェンジ3E」のチェンジとして、昨年度は京都・滋賀・奈良と3拠点で委員長会議を開催させて頂いておりましたが今回は1拠点での開催に致しました。会場には、地区ガバナーのライオン山本忍をはじめ総勢136名の方々に参加頂きました。「献血」におきましては、京都府赤十字血液センター長の堀池様より「これからの血液事情」のスピーチから始まり、元地区ガバナーのライオン佐々木が自ら事例報告も頂きました。又、若い献血者を増やしたいという思いから学生を代表して「奈良県学生献血推進協議会会長の吉田様より事例報告を行って頂き血液不足の深刻さから如何に献血活動を行い集めることの大切さをわかって頂いたかと思います。「視」に関しましては京都府立医大アイバンクより石垣様に講演頂きアイバンクの現状と活動について報告を頂き、角膜移植とアイバンクの啓発・普及の必要性を実感致しました。
「聴覚」からは、手話舞台「箱」様より「ライオンズクラブの歌」を参加者全員にて手話で歌いました。今回の委員長会議を通じて、献血・視聴覚福祉への支援の必要性が伝わればと思います。







環境保全委員会



委員長
L. 山中 弘行

今年度の環境保全委員会は4名で活動しています。現在2024年3月のセミナー開催にむけて準備を進めているところです。
環境保全の活動というとまず清掃活動を思い浮かべる方が多いのではないでしょうか。個人ではなかなか出来ないことでも大勢でおこなえば効率よく大きな成果をあげることができ、達成感を感じられることから多くのクラブで取り組みがなされています。
又、環境保全に関係する取り組みは、それぞれの地域に密着してできる活動です。単一クラブで人を集めることが困難でも、地域のイベントに参加し、ライオンズクラブのブースを確保すれば、何らかのアクティビティができるし、行政とタイアップすることも可能です。
これまでにライオンズクラブ全体で集めたごみは相当な量になっていることでしょう。他にも生態系を守るために地道に外来生物の駆除に取り組まれているクラブもあるでしょう。近年ではプラごみの削減に注目が集まっていますが、他にも沢山の課題があります。既に取組みを始めておられるメンバーもいらっしゃるでしょうが、今一度これらの取り組みについて学ぶ機会をつくっていきたいと考えています。



国際関係委員会



委員長
L. 藤田 啓仁

私たちの委員会は、主に第60回OSEALフォーラムと第106回国際大会を実りある大会とするために、335C地区とMD335複合との連携をとりながら、多くのメンバーに登録いただき、充実した日程の中で大会をエンジョイして頂けるよう務める委員会です。
また、海外から来日されるライオンズクラブメンバーに心のこもったお迎えはじめ、講演会、懇親会等にも出席をさせて頂いています。
昨年まで4名のメンバーで構成されていましたが、本年は5名の構成で委員会の活動をしています。本年度地区ガバナーテーマ「燃える・魅せる・楽しむ」をどのように具現化するか議論を深めています。
特に、2024年6月20日～6月25日開催のメルボルン国際大会には多くの参加をいただき、インターナショナル・パレード、ガバナー晩餐会を楽しんで頂けるよう検討いたします。
行って良かったと思って頂けるよう、委員会一同努力して参ります。





年次大会委員会



委員長
L. 奥村 市衛門

今回の335C地区年次大会は第70回の大会を迎える節目の大会となります。
地区の全会員が集う大会を一年の集大成にふさわしい大会となるよう、計画をしております。その為にはホストクラブである栗東ライオンズクラブ全会員は基より、準ホストクラブ6R2Z 草津ライオンズクラブ、近江守山ライオンズクラブ、水口ライオンズクラブ、野洲ライオンズクラブの各クラブ会員の方々に御協力を頂き、限られた時間ではありますが、中身の濃い大会に成る様、努力して参ります。



審査結果報告

2023～2024年度
ライオンズクラブ国際協会335-C地区

第36回国際平和ポスターコンテスト



～テーマ～
「Dare to Dream」
（訳：夢見る勇気を）

ライオンズクラブ国際協会は、子どもたちに少しでも世界平和について考えてもらおうとの趣旨で、全世界のライオンズクラブを通じて国際平和ポスターコンテストを実施しています。今年で第36回目を迎え、335C地区においても10月23日に審査会が行われました。
地区内の児童が描いた同ポスター412枚（応募総数は13，936枚）から入賞者が選ばれました。
国際協会の結果は2月中に発表できる予定です。

地区ガバナー賞



劉　奕辰 様
京都市立凌風小中学校　5年

第1副地区ガバナー賞



中村　花音 様
桜井市立桜井西中学校　1年

第2副地区ガバナー賞



黒澤　直 様
彦根市立稲枝西小学校　6年

地区幹事賞



五輪　美羽 様
草津市立矢倉小学校　6年

地区会計賞



西條　結芽 様
栗東市立金勝小学校 6年

リジョン・チェアパーソン賞



池田　桜季音 様
京都市立南大内小学校　6年



竹田　美羽 様
京都市立石田小学校　6年



欒田　殊 様
京都市立西陣中央小学校　6年



岸　萌絵 様
京都市立凌風小中学校　5年



西山　つばさ 様
福知山市立昭和小学校　5年



辻　明歩 様
甲賀市立甲賀中学校　1年



奥村 ゆづき 様
彦根市立旭森小学校　6年



堀　樹乃 様
大和郡山市立昭和小学校　6年

ゾーン・チェアパーソン賞



松尾　瑞季 様
京都市立桃山東小学校　5年



内田　拓人 様
京都市立翔鸞小学校　6年



尾島　大地 様
京都市立朱雀第一小学校　6年



谷口　さら 様
京都市立衣笠小学校　6年



浅貝　斗馬 様
京都市立藤ノ森小学校　6年



野添　莉佳 様
京都市立西陣中央小学校　6年



貝塚　早耶子 様
京都市立岩倉南小学校　6年



野呂 采未 様
京都市立高倉小学校　5年



那須　千紗季 様
長岡京市立長法寺小学校　6年



井上　茉柚 様
京都市立小野小学校　6年



真下　振市郎 様
京田辺市立三山木小学校　6年



船越　茉子 様
南丹市立殿田小学校　6年



井上　煌大 様
与謝野町立三河内小学校　5年



中野　耕太郎 様
滋賀大学教育学部附属小学校　5年



香川　優月 様
守山市立中洲小学校　5年



谷口　愛翔 様
竜王町立竜王西小学校　5年



梅本　理央奈 様
長浜市立西中学校　1年



久保　舞大 様
奈良育英グローバル小学校 6年



竹本　亜彩奈 様
橿原市立大成中学校　1年



塩井　そら 様
橿原市立真菅小学校　6年



梶木　敏史 様
田原本町立南小学校　6年

地区マーケティング・IT 委員長賞



八尾　莉桜奈 様
大和郡山市立郡山西小学校　5年

努力賞



小野　楓 様
京都市立西京極小学校　6年



横山　灯里 様
南丹市立園部小学校　6年



安田　志帆 様
甲賀市立柏木小学校　5年



橋本　大治 様
京都市立嵯峨小学校　6年



井上　琴未 様
大和郡山市立矢田南小学校　6年



大藪　衣咲 様
栗東市立大宝小学校　6年



久川　美知果 様
橿原市立真菅小学校　6年

アイバンク通信

平素はアイバンク活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。

京都東山にある「高台寺」には角膜を提供していただいた方々の芳名簿を納めた京都東ライオンズクラブより寄贈いただいた「アイバンク　愛の光」の碑がございます。その前の副碑には、目の障害を持つ９歳の少女の切なる願いが刻まれております。
「美しい花が見たい、青い海が見たい、緑の山が見たい、そしてお母さんの顔が見たい」どうか一人でも多くの方々に献眼登録をいただき、永年 角膜移植をお待ちの方に１日でも早く、愛の光をお届けする活動を続けてまいります。



理事長　南　英三

2023年度 アイバンク 愛の光基金管理会 組織表

※委員会担当副理事長
広報―広報活動担当責任者
啓発―対外啓発活動担当責任者
シンポジウム担当　専務理事
感謝―感謝の集い担当責任者
アイ例会―アイバンク例会推進委員会

- 特別名誉顧問：山田 啓二（京都文化財団理事長）
- 名誉顧問：永田 賢司（京都洛東）／森井 士朗（京都洛東）／則武 清司（公益信託運営委員）／角谷建耀知（㈱わかさ生活）／木下 茂（府立医大）
- 相談役：一盛 広樹（前ガバナー）／後藤 典生（前理事長）／野々山 宏（第一副地区ガバナー）／山本 忍（地区ガバナー）
- 理事長：南 英三（草津）
- 副理事長：広報担当 山根 拓也（㈱ヤマネ）／アイ例会 佐々木由美子（京都むらさき）／感謝担当 西浦 裕巳（京都東）／啓発担当 小鍛冶正明（奈良西）／啓発担当 門奈 邦治（宇治）
- 専務理事・シンポ担当：澤田 道男（京都洛陽）
- 会計理事：木下 昌平（京都ミレニアム）
- 監事：久保田純一郎（京都西）／中井 正紀（福知山東）

常任理事

アイ例会	啓発京都B	感謝	広報	広報	啓発滋賀	啓発京都B	アイ例会	啓発奈良	啓発京都A	感謝	啓発奈良
今村 絹世	藤原 忠生	小西 秀樹	若原 邦弘	安達 佳子	山本 章	野田 芳朗	川久保啓一	下田 吉美	古村 清	高橋 義公	飯田喜代親
京都むらさき	京都鴨川	京都洛陽	奈 良	京都洛翠	栗 東	京都西	京都洛北	橿 原	㈱コムラ・C	京都府眼科医会	大和郡山

理事

啓発京都A	啓発京都B	啓発京都A	啓発京都B	啓発京都B	アイ例会	広報	啓発滋賀	広報	啓発京都A	啓発京都A	啓発京都A	啓発奈良	啓発奈良	啓発京都B	アイ例会	啓発滋賀
林 相基	西尾 治	西村 正憲	髙橋 東作	浦井 秀男	西谷 尚樹	服部 義彌	杉本 憲央	谷口みゆき	川合 智也	仁科 繁一	高山 修史	東 武志	中島 秀利	荻野 祥世	中嶋 秀忠	山邑 英之
京都鳥羽	京都城南	京都紫明	京都東	京都淀	京都ミレニアム	亀 岡	大 津	京都グレース	京都鉾町	京都バレス	京都賀茂	桜 井	奈良セントラル	わかさ生活	草 津	草 津

ガバナー委嘱理事

山田 義明	東郷 修	中島 隆人	田端 俊三
地区視力担当委員長	キャビネット会計	キャビネット幹事	第二副地区ガバナー

各種団体理事

森本 博子	松浦 豊明	白石真古人
京都府医師婦人会	奈良県眼科医会	京都新聞社会福祉事業団



第37回アイバンクシンポジウム



第22回～25回　愛の光　感謝の集い



４アイバンクへ助成金目録贈呈

京都洛南ＬＣ

結成50周年事業　鴨川河川情報発信装置寄贈

L. 福田辰郎

京都洛南ライオンズクラブは節目の結成５０周年記念事業とし鴨川三条大橋西詰に河川発信装置を寄贈させていただきました。
景観には配慮し、普段は鴨川の歴史やゴミ持ち帰りの啓発を行いつつ、大雨注意報等発表時等には危険情報としての注意喚起を行います。
大雨時には速やかに河川敷から人を非難するよう発信ができればとの思いで寄贈させていただきました。
近年外国人観光客も増えており、緊急時には視覚的に発信ができると考えております。



京都西ＬＣ

ペンキ塗り例会

L. 西村宗生

実 施 日:1回目　5月13日･2回目　8月6日
実施場所:京都市左京区広河原尾花町163 広河原野営場

京都西ライオンズクラブが昔にボーイスカウトクラブへ寄贈された“広河原野営場“にある建物のペ ンキ塗りを行いました。
2023年5月13日に1回目として建物の壁の掃除及びペンキを塗りました。そして2回目は一度塗ったところを仕上がりとして美しくするという目的で同じように重ね塗りを行いました。2回目のペンキ塗りはメンバー全員の1回目の経験が活かされ、作業はとても手際よく、スムー ズに進めることができました。ペンキが乾 いた後を見てみると、自分たちの着ていた服の色は反射して見えるほど、美しく仕上げることができました。
広河原の山奥ではありましたが、1回目は春のとても気持ちいい状態で実施できましたが、２日目は夏の暑い時期の活動だったので、水分を十分にとったり、休憩をはさんだりしながら活動するなど、熱中症に気を付けながらの活動となりました。また、街中で見ることが少なくなったミンミンゼ ミやオニヤンマ、シオカラトンボなどの昆虫がたくさん見られ、自然を感じながらの活動となりました。
山奥にある建物や設備は、頻繁に使用や掃除ができないため汚れが目立ちます。この野営場はボーイスカウトの子供達やその関係者が「自然と触れ合う」という大事な場だと思います。この野営場の設備を綺麗にして、子供たちが自然を好きになるお手伝いができたことに大きな有意義性を感じれたアクティビティでした。
※４９期京都西レオクラブメインアクティビテイでした。







京都ミレニアムＬＣ

京都聖嬰会夏休みボウリング大会

L. 平井斉己

京都ミレニアムライオンズクラブは、こどもたちの健全育成、障がいがある人ない人も共に支え合う社会づくり、環境保全活動などの推進を目指した奉仕活動に取り組んでいます。その事業の一つとして、毎年夏休みに児童養護施設京都聖嬰会のこどもたちや職員のみなさんとボウリング大会を実施しています。児童養護施設は法律上、原則として１８歳で施設を退所することになり、大学進学及び専門学校に進学する生徒は学費及び生活などを自己資金で生活しなければなりません。その一助として、京都ミレニアムライオンズクラブ教育奨学金を毎年交付しています。これからも、未来あるこどもたちの支援活動を続けてまいります。







京都グレースＬＣ

留学生との交流会！日本に伝わるお正月遊びとフルーツ大福作り

L. 渡辺敦子

京都グレースライオンズクラブでは、日本文化に関心を寄せる各国からの留学生の皆さんと年に一度「交流会」を開催しています。昨年度は「日本のお正月文化を世界の皆さんに伝えたい！」と云う思いの中、【百人一首で坊主めくり】や【グレース特製 福笑い】【けん玉】【あやとり】などで大いに盛り上がりました。メンバーのそれぞれの〈ちょっとした得意〉を持ち寄る事で、大きな「成果」となり得る事を実感した有意義な時間となりました。さて、令和 6 年のお正月はどんなアイデアと企画で盛り上がるか！今から楽しみなアクティビティです！







京都桂ＬＣ

第28回親と子の楽しい音楽フェスティバル

会長　L. 西野雅充

京都桂ライオンズクラブは昭和40年3月20日結成より青少年健全育成事業、特に情操教育に重点を置き、サービスエリアである桂地区内の小中学校へ楽器の寄贈、修理費用等の援助をしてきました。
そして今から２９年前の結成30周年より寄贈している小中学校の子供達に演奏の場を提供する目的で音楽会を開催するようになりました。
今年も１２月１０日（日）に「第２８回親と子の楽しい音楽フェスティバル」を開催致しました。当日は、１小学校（京都市立桂徳小学校）、３中学校（京都市立桂中学校、京都市立桂川中学校、京都市立樫原中学校）の４団体出演。出演団体は、合奏演奏のみならず、パフォーマンスを交え視覚的にも観客を楽しませ、舞台と客席が一体となった音楽会でした。
開催にあたり、学校の校長先生をはじめ、お世話頂いた先生、出演の生徒さん、保護者の方々等、多大なご尽力を賜りました関係者のみなさまに厚くお礼申し上げます。







京都錦ＬＣ

京都市役所前 福祉マルシェ

L. 大西隆徳

2023年10月7日（土）京都市役所前広場にて「福祉マルシェ」を開催いたしました。
天候にも恵まれ、当日は福祉事業所やボランティア団体を中心に40ブースの出店とキッチンカー3台、京都錦LCはフリーマーケット、暮らしの相談会、電話相談会、テニス体験ブースを設営し開催しました。

福祉事業所や団体が作られた作品などを多くの方に見てもらい、販売できる機会に繋がりました。様々な団体が行われている活動をPRいただける場所にもなり、出店いただいた皆様より喜びの声も多数いただきました。

ご来場いただいた皆様には、子ども向けのテニス体験やキッチンカーなどの飲食ブース、福祉事業所や団体などの作品、フリーマーケットなど、子どもから大人まで楽しめるイベントとなり、福祉事業や団体の皆さまが作成された作品を多くの方に販売できる場、市民の皆さまとの架け橋になる福祉マルシェとなりました。







京都洛陽ＬＣ

金毛茶会

L. 梶原義和

2023年10月13日(金)
午前9時～午後3時
京都洛陽ライオンズクラスのメインアクトのひとつである金毛茶会が開催されました。
当日は、天候にも恵まれそして、コロナ禍で3年ぶりの開催となりました。
今年度は、高台寺での開催でもあり、各クラブのライオンズメンバーを含め約350名ほどご来場頂きました。
有難うございました。





京都モーニングＬＣ

夏休み特別企画　中京消防署見学ツアー

L. 澤熊輝力

京都モーニングライオンズクラブでは、夏休み期間中の特別企画である京都市中京消防署見学ツアーに協賛いたしました。
この事業は、幼少期から防火・防災に対する知識、技術を育成する重要性を認識し、実践していくことを目的に開催されたもので、中京区内の児童館に通う児童の皆さんに消防署の仕事を伝えるものとなっています。
具体的には、消防署の施設内や消防車等の見学に加え、消火器の取扱いや応急手当の方法についても体験してもらいました。また、消防車などの絵を描いてもらい、この日の体験を振り返っていただきました。参加した児童の皆さんからは、「大型はしご車に乗れて楽しかった。」、「消火器の訓練がリアルだった。」等の感想を頂きました。
今回の見学ツアーへの参加をきっかけに、児童の皆さんが成長されていく中で、様々な防火・防災に対する知識、技術を取得し、安心安全で健全な日常を過ごしていただくことを期待したいと思います。







京都チェリーＬＣ

堀川一斉清掃への参加

L. 竹之内睦代

9月17日(日)の早朝より私達の親クラブである京都堀川ライオンズクラブの堀川一斉清掃に参加させて頂きました。この活動は奇数月の第３日曜日午前7時半より二条城周辺を「堀川と堀川通りを美しくする会」の皆さんと一緒に清掃されているものです。
9月とは言えまだ暑さの残る中でしたが、今回は京都天神川ライオンズクラブから2R3Zのゾーン・チェアパーソンや会長も参加され、京都チェリーライオンズクラブからは7名参加して総勢32名の賑やかな清掃となりました。短い時間ながら歩道は掃き清められ、 雑草も抜かれてすっきりと美しくなっていきます。清掃させて頂くと自分の心も綺麗になっていくようでした。
清掃活動の後は近くの喫茶店で美味しいモーニングを頂きながら交流を深めるのも楽しみの一つとなっています。
これからも「真心の奉仕」をモットーに継続して活動させて頂きたいと思います。



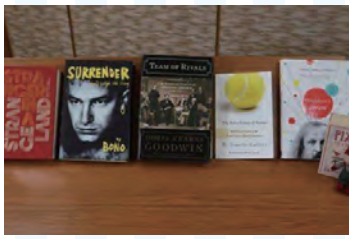


京都平安ＬＣ

京都府立植物園『平安の郷』
野外こども文庫「きのこの家」清掃 / 整備
ビル・ゲイツ氏からの贈り物







京都府立植物園内、未来くん広場に第２５周年記念事業の一環として、子供たちを対象とした３基の文庫を野外に設置・寄贈し、第４０期記念には増設した『平安の郷』の清掃・整備―
当クラブの継続事業として、毎年例会と共催し実施している、京都府立植物園未来くん広場全域をメンバー挙げての整備・整備の奉仕活動を今期６４期は、11月２日木曜日に執り行います。
毎年ご来園者に安全かつ有意義にご利用いただき、一定の成果を挙げることに努めております。
将来にわたり次世代を担うお子様たちのために、美しい環境のなかで自然と親しみ、美しいこころと感性を育み、自然を大切にすることが、将来に素晴しい環境を残すことことが出来ることを知ってもらう豊かな情操を身につけていただき、自然界の循環のリズムを保ちつつ、生物、人類の生存と文化を守るため一水とみどりーの環境保全ならびに青少年健全育成を望んでおります。
また、今年5月には、ビル・ゲイツ氏が世界100箇所のリトルフリーライブラリー（町の小さな図書館）に寄贈した「人生で読んだ最高の本5冊」が府立植物園の「きのこ文庫」から発見されました。

京都北ＬＣ

結成 60 周年記念事業　農福連携講演会

幹事 L. 古川耕一







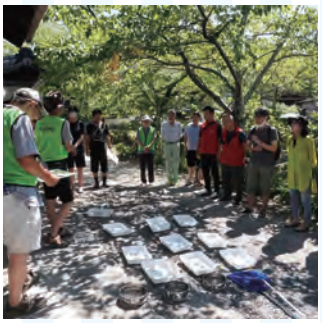
2023年7月16日（日）ハートピア京都にて「さんさん山城」施設長　新免 修様をお迎えし「農福連携講演会」を開催いたしました。当日は、87名の参加をいただき大変盛況な会となりました。「さんさん山城」は障がい者の方と共に農作物の生産、加工、販売の6次産業化に取り組んでおられ、その活動や利用者の方々の様子を御講演いただきました。聴講に来られた就労支援施設を運営している方々にとって大変有用な講演であったと同時に一般の聴講者の方々にとっても、農福連携について知っていただく良い機会となったと思います。
就労支援施設を運営する当クラブメンバーも登壇した質疑応答タイムでは、講演者の新免様より「苦労を買って出るような相当な覚悟」がないと農福連携事業は成り立たないという正直な現状を聞くことが出来、自分たちの努力ではどうにもできない、国、行政が努力、是正すべき問題点なども話題にのぼり、また、当クラブメンバーからは自身の事業についての思いなどが語られ、大変有意義な講演会となりました。

京都紫明ＬＣ

「ホタルプロジェクト」生態観測調査への参加

幹事 L. 中窪克昌







令和5年9月3日(日)、京都紫明ライオンズクラブでは、京都の観光地としても有名な「哲学の道」付近に生息するホタルの保護を目的とした「ホタルプロジェクト」の生態観測調査に参加しました。
調査当日は、当クラブが毎年春秋年二回の美化活動に協力している哲学の道保勝会の方々を中心に、近隣中学・高校の生徒達も参加され、ホタルの幼虫の餌となるカワニナ(貝)など生息する生物の個体数や大きさなど、疎水の底の砂利を掬い上げて調査しました。
環境汚染等が問題とされる昨今ではありますが、今も初夏になると小さな光を灯してくれるホタル達。その輝きが今後も絶えることのないよう、当プロジェクトに引き続き協力していきたいと考えております。

京都ロイヤルＬＣ

宝が池公園“桜の森”清掃奉仕例会

広報委員長 L. 足利成司







京都市左京区の京都市管轄、宝ヶ池公園内に元々あった“桜の森”を桜の植樹、手入れを定期的に行うことで、地域住民の方々の更なる憩いの場となるよう1995年度から清掃奉仕のアクティビティをスタートさせました。年2回、メンバーとその家族が集い、“桜の森”の清掃奉仕活動を実施しております。そして、そこに28年間で桜の木を42本、ここ５年で19本植樹をさせて頂きました。また、訪れた皆様に、更に快適にお過ごしいただけるよう桜の森にあるテーブル４台とベンチ9脚を全て2023年2月にリニューアルさせて頂きました。日本の国花である桜。日本人にとって桜は特別な存在です！いつまでも皆様に桜を愛でる場として活用いただけるよう引き続き、清掃奉仕アクティビティを行ってまいります。

京都嵯峨野ＬＣ

京都嵯峨野ライオンズクラブ会長旗争奪野球大会

地区マーケティング・ＩＴ委員 L. 徳田康敏





2023年８月20日(日)、京都嵯峨野ライオンズ会長旗争奪野球大会を開催いたしました。
昨年まで、京都洛西ライオンズクラブのアクティビティとして開催されていましたが、本年３月に解散されたことにより、京都嵯峨野ライオンズクラブが引き継がせていただきました。
大会関係者より、野球チームに所属している少年少女は、本大会を毎年楽しみにしており、この大会のために日々準備していると伺いました。今年も開催できることに、大会関係者やチーム監督の方、保護者の方々より感謝のお言葉をたくさんいただきました。
猛暑の中、少年少女が一生懸命白いボールを追いかけて走り回る姿、一生懸命走って塁を回る姿、その姿を大きな声で応援するチームメイト・監督・保護者の皆様の姿を見ていると、アクティビティを引き継ぎ、本大会を開催できたことに、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。
大会関係者の皆様も、猛暑の中、審判員や大会運営の段取り等をしていただき、心より敬服いたしました。
今後とも、末永く開催できるよう、京都嵯峨野ライオンズクラブ一同、一生懸命頑張っていく所存です。

京都桃山ＬＣ

京都市長杯・京都桃山ライオンズクラブ旗争奪　第16回京都ジュニア大会

青少年育成・YCE 委員長 L. 小畠範彦





京都桃山ライオンズクラブでは、7年前に55周年の記念事業の一つとして少年野球大会への支援取り組みを始めました。今期も８月１１日(金)から京都市長杯・京都桃山ライオンズクラブ旗争奪第１６回京都ジュニア大会が始まり、子供たちの白熱した試合が行われ、8月16日(日)に無事閉会いたしました。総勢46チームの頂点に立った南都ボーイズ(奈良県)に、当クラブ会長Ｌ森川友喜より優勝旗が手渡されました。準優勝は愛知名港ボーイズ、ＭＶＰは南都ボーイズから選出されました。選手達の礼儀の正しさや全力でプレーする姿勢を見て、青少年育成に貢献する喜びをクラブメンバーで実感いたしました。大会準備・運営にご尽力された関係者、選手のご家族、サポートいただいたすべての皆様に心より感謝申し上げます。

京都むらさきＬＣ

スリランカ救急車プロジェクト

プロジェクトチーム L. 村田悦子

結成20周年のプレ事業として、当クラブの姉妹クラブであるスリランカのアルスガマ・ベントータライオンズクラブの地元に、京都桂病院様からご寄贈いただいた中古救急車を贈りました。
スリランカでは、2022年に国の財政破綻や大統領一族の失脚など、国内は混乱を極め、しかも自動車の輸入が原則禁止という状況下にあり、通関に9ヶ月以上かかってしまいましたが、遂に2023年4月に通関しました。6月13日には、その贈呈式が行われ、マスコミにも大きく取り上げられました。
現在は19万人が住むカルタラ県で救急車として、また僻地にある貧困集落の移動診療所として利用されております。また救急車を末永く大切に利用出来るように、アルスガマ・ベントータライオンズクラブとカルタラ県の保健所で合同の維持管理委員会が立ち上げられました。この救急車が地域の医療環境の改善に少しでもお役に立つことを願っております。
なお、事業経費の一部は、LCIFのシェアリング交付金で賄いました。







亀岡保津川ＬＣ

清掃例会

L. 山口喜造







亀岡保津川ライオンズクラブは、京都府亀岡市にある豊かな湧き水が流れる親水公園を５月と９月の年２回全員で清掃奉仕活動を行っています。
親水公園は、明智光秀によって築かれた亀山城の外堀に整備されたところで、小川に沿って遊歩道が整備され、散策やウォーキングを楽しむことが出来、小川の辺にはベンチやテーブルが設置され市民の憩いの場としても人気です。夏には小川で水遊びを楽しむ子供たちの姿も見られます。
私たちは周囲のゴミ掃除及び除草は勿論ですが、一般に難しい川底の清掃を行っています。石ころ及びガラスのかけらの除去等と水質がいいので川藻の除去を分担して行っています。作業完了時には、きれいな川底が表れ、達成感が感無量です。
自然と歴史を感じられる憩いの場をこれからもクラブで大切に継続して行きたいと思っています。

舞鶴ＬＣ

らぽーる祝日献血啓発活動

マーケティング・IT 委員長 L. 杉田延隆

私たち舞鶴ライオンズクラブでは、長年に渡って献血活動への協力を重点的に行っています。２０２３年９月１８日には、舞鶴市内の商業施設において実施された献血のお手伝いをしました。敬老の日で祝日だった当日は好天に恵まれ、日中は真夏のような暑さに。クラブのメンバーが汗をかきながら各所で協力の呼びかけをしたこともあり、猛暑にもかかわらず多くの方がご協力してくださいました。この日は、400ml献血の受付が69名、採血は58名の方々にご協力いただきました。しかし実際に献血会場に来てくださった方は70名を超え、猛暑の悪条件の中でのご協力に頭が下がる思いです。受付終了後に来てくださった方や、ほんの少し体重が足らなかった方など、皆様のお気持ちに感謝するとともに、また今後も頑張っていこうという気持ちになりました。



網野ＬＣ

間人（後ケ浜）海岸清掃

MC 委員長 L. 小田垣孝志

今年度の海岸清掃の場所は、京都府京丹後市丹後町の立岩・後ケ浜海水浴場（丹後ジオパーク）の清掃です。日時は令和5年8月6日（日）17時30分から快晴のもと行われました。当日の清掃参加人数は若干少ないものの、はりきって海水浴場内の海岸線部分を中心に様々な種類のゴミ等を拾い集めました。以前に比べれば本当にきれいに使って頂いているのか大型ゴミは皆無でまた漂流物も少なく順調に清掃ができました。



丹後中央ＬＣ

第6回野村克也杯学童野球大会を開催！

L. 巽　昭







野村克也杯学童野球大会は、郷土の誇りで峰山高校出身の元プロ野球選手・監督として活躍された野村克也氏のご功績を讃えるとともに、子どもたちの健全育成を目的に毎年開催しています。
第6回を迎えた昨年は、8月5日・6日・19日の３日間、京丹後夢球場で熱い戦いが繰り広げられました。
優勝・準優勝楯は野村選手が受賞された記念楯をいただき、表彰楯としています。優勝・準優勝チームには記念メダルが授与されました。
現在参加チームは、京丹後市・宮津市・与謝野町など5R2Zを中心に開催されていますが、本年は福知山市・舞鶴市・綾部市の１Zの地域にも広げていきたいと計画をしています。

高島ＬＣ

ＣＮ60周年記念事業『高島市の未来へ』ＰＲ広告塔の贈呈

ＣＮ60 周年アクト副委員長 L. 桑原隆夫







今年度の高島ライオンズクラブにおきましてはＣＮ60周年を迎え、記念行事として広告塔のリニューアルを行いました。
この広告塔はＣＮ３５周年事業で市内各地に設置したもので、交通安全スローガンを記載し交通安全の啓発を行ってきたものです。
今回のリニューアルに伴い、標語も新たにするべく、次世代を担う市内の中学３年生を対象に「高島市の未来への標語」を題して募集させて頂きました。
応募の中から12の作品を選出し、市内の6か所の広告塔に記載させて頂いております。
また市内駅前には、駅を利用される方や通行される住民の方への貢献となることを願い、ベンチとプランターを設置させて頂きました。
こうした活動から地元地域への想いと奉仕の精神を続けてまいりたいと思います。
この６０周年という大きな節目を迎え、今までの良き伝統を守りつつも、新しい時代に則したアクティビティが受け継がれていけば嬉しい限りです。

草津ＬＣ

みんなですすめようゼロカーボン

L. 小川秀将







脱炭素社会に向けて、2050年二酸化炭素実質排出量ゼロに取り組む「草津市気候非常事態(ゼロカーボンシティ)宣言」を2021年に草津市が表明しました。ライオンズクラブの重点分野に環境保全があることから、今年度のメインアクティビティをゼロカーボンの啓発とし、10月14日(土) 草津市立ロクハ公園に於いて子どもたちを対象とした「みんなですすめよう ゼロカーボン」をLCIF協力により開催いたしました。
当日は、おしりたんていショー、びわこ成蹊スポーツ大学の協力でゼロカーボンを考えながらの運動遊び、間伐材を使ったパズル工作、クイズラリーで大いに盛り上がりました。また、ご来場いただいた皆様に啓発品として四つ葉のクローバーの種を配布いたしました。メディアの取材もあり、草津ライオンズクラブの活動をPRする良い機会となりました。
この事業が、子どもたちから家庭、学校、地域へとゼロカーボンの意識が広がることを期待致します。
また、草津市との環境保全の連携・協力に関する協定締結式を執り行い、草津市とともに地域の皆様に向けた環境保全活動にこれからも邁進していきます。
最後にお忙しい中、協定締結式にお越しいただいた6R2Z ZC L辻に感謝申し上げます。

近江守山ＬＣ

近江守山ライオンズクラブ ＣＮ60周年記念事業





近江守山ライオンズクラブCN60周年記念事業として
野洲川冒険大会いかだくだりにおいて守山市へ救命胴衣200着寄贈
守山市役所新庁舎ロビーに180インチLEDディスプレイ寄贈
滋賀県赤十字血液センター テント寄贈
「青少年育成事業」においては中学生広場、次世代の夢サポート、ボーイスカウト、ガールスカウト活動への支援、共に合同例会を開き活動しています。
2023年9月23日(土)守山市民ホールにおいては、
第1部「ノスタルヂア~守山を愛した男　宇野宗佑物語」
第2部「櫻井よしこ氏　講演会」を開催し多くの皆さまにお越しいただきました。
宇野宗佑は、近江守山ライオンズクラブ物故チャーターメンバー。湖国唯一の第75代内閣総理大臣。シベリア抑留から故郷滋賀県守山市での活動、県会から国会議員、そして終に総理大臣へ道程を・・もりやまふるさと劇団の迫力ある演技で半生を描きました。
これからも地域社会に根ざした奉仕を続け、さらに一歩を踏み出し展開していけるよう努めて参る所存です。



八日市ＬＣ

親子ふれあい写生大会

MC・IT 委員長 L. 廣田清宣

親子ふれあい写生大会は、滋賀県東近江市にある里山河辺森林公園『河辺いきものの森』で、当クラブが2001年から20年以上続けている最大の継続事業になります。この事業は、自然との関わりが薄れてきた子ども達児童を対象に、土・木・花・鳥など自分で観察し、そして絵を描くことによって自然の素晴らしさを知ってもらう機会になればとの思いで開催しています。
子ども達が写生をすることで、自然とのふれあい、家族とのふれあいを深めていただけることを願った事業です。





彦根金亀ＬＣ

清掃例会「彦根駅東口 ロータリー周辺」

環境保全委員長 L. 水野　努

さわやかな秋晴れのもと、10月3日(火)除草作業を行いました。チャーターナイト40周年と国宝・彦根城築城400年祭を記念して2006年10月23日に寄贈させて頂いた石碑、枝垂桜、2本の橘があります。それから15年以上行っています。
年1回の清掃ですので、雑草が生い茂り、空き缶やゴミが散乱していましたが、1時間余りの下草刈りで見違える程きれいになりました。20袋の雑草が軽トラックいっぱいになりました。
早朝からの作業でしたが、気持ちの良い汗を流すことができました。ここ数年コロナ禍で思うような奉仕活動が出来ず、コミュニケーション不足でしたが、会員一人一人の笑顔が戻り、より一層の絆が強くなったように感じました。





天理ＬＣ

地域に芽生える“みどり”と“心”を育てたい

L. 和田　保

天理ライオンズクラブでは“地域社会に奉仕する”をモットーに、31年前の1992年より『花いっぱいみどりあふれる町づくり』と題して、様々な苗木の配布活動を実施してまいりました。好評だった苗木の配布活動でしたが、コロナ禍や厳しい予算状況もありここ数年は実施出来ておりませんでした。
そしてコロナも5類に移行した本年に事業の復活を模索し、苗木の配布に止まらず洋服のリユース＋寄付を、併せて行なう事業に形を変え実施する運びとなりました。
ＮＰＯ法人洋服ポストネットワーク協議会の協力のもと、天理市最大級の集客力を誇るイベント（天理じゃんじゃん市）にて古着のリサイクル品と交換でレモンの木を配布し、皆さまからお預かりした古着は洋服ポストを介して全世界でリユースされ、集まった衣類の重量１ｋｇに対して5円を『子ども居場所づくりのための基金』へ寄付していただくというスキームで事業を展開いたしました。
本事業で目標とすることは、
①苗木の配布により、地元の天理市を花やみどりでいっぱいにすること
②洋服のリユースで、資源をムダにせずSDGsな活動に興味を持ってもらい
お金だけではない“支援の心”を地域に根付かせること
③ライオンズクラブの活動を、地域の皆さまに周知していただくこと
以上を目標として継続的に活動することにより、ライオンズクラブ会員の団結力や信頼、喜びが生まれ、地域とともに成長していければ良いと思います。







奈良セントラルＬＣ

バスケットボールクリニック

教育市民委員長 L. 農澤達也

会長スローガン「とにかく楽しい奉仕活動」のもと、今年も地域に根ざした奉仕活動の一環として2016年よりＢ２リーグに参戦しているプロバスケットボールチーム「バンビシャス奈良」のコーチ・選手・スタッフの方々を講師に迎えバスケットボールクリニックを開催いたしました。
地域の子供たちにスポーツを通じて郷土愛を育むとともに、憧れのプロ選手から指導を受けることにより、未来への夢を育てるべくおよそ100名の皆様にご参加いただき汗を流していただきました。子供たちの生き生きした姿と輝いた瞳を拝見し、開催できた喜びと明日へとつながる無限の可能性を感じる事ができました。







奈良西ＬＣ

CN60周年記念事業 奈良市立学校吹奏楽コンサート

L. 髙橋康人







2023年10月1日、奈良西ライオンズクラブCN60周年のメインアクテビティ「奈良市立学校吹奏楽コンサートwith　Japan National Orchestra」～子供たちが夢を奏でる！未来へ！～と題し、なら百年会館大ホールにて記念コンサートを開催いたしました。
このコンサートでは、奈良市立学校の小学生から高校生まで9校200人の子どもたちが、日ごろの練習成果を披露し、そしてJapan National Orchestraのメンバーの素晴らしい演奏会、フィナーレでは、子どもたちとJNOのコラボによる大演奏会で幕を閉じました。来場者も約850人と多くの方が来られました。
子どもたちの一生懸命に演奏している姿、高校生が小中学校の子どもたちをリードする姿、子ども達がJNOの素晴らしい演奏に間近で触れあう機会、観衆の感動、このコンサートを企画して本当に良かったと強く感じました。

大和郡山ＬＣ

大和郡山ＬＣ青少年 吹奏楽コンサート

ＰＲ委員長 L. 西谷　徹





大和郡山市内の中学校5校と郡山高等学校の吹奏楽部が一堂に会する『青少年吹奏楽コンサート』を20年前から毎年開催していましたが、2020年からの3年間はコロナの為やむなく中止。
そのため学年によっては、残念ながら1度もコンサートに出演することが出来なかった生徒がいます。その生徒たちの思いも込めて、今年こそは！との現役生たちの熱い思いに応えるべく、2023年7月15日DMG MORIやまと郡山城ホールにて4年ぶりの開催にこぎつけました！
当日は当クラブ会長の挨拶に始まり、来賓に大和郡山市長を迎え、総勢250名もの吹奏楽部員が、流行りの歌から定番の曲まで次々と日ごろの練習の成果を披露してくれました。収容人数1,000名の大ホールがほぼ満席となりました。

橿原ＬＣ

ライオンズクエスト ワークショップの開催

L.吉川浩央







2023年8月24・25日に、4年ぶりに第13回目となる橿原市内の先生方対象のライオンズクエストワークショップを開催しました。
昨今の少子化もあり、学校内で同年代の先生は少なくなっているそうですので、学校を超えた横のつながりは、それにもまして希薄になっているのは必然とも言えます。
このライオンズクエストワークショップを通じて、学校を超えた同年代との横のつながり・友人関係を作っていただき、お互いが切磋琢磨し、橿原市の子ども達へのより充実した教育へと繋げていっていただきたいと切に願います。

宇陀ＬＣ

薬物乱用防止啓発活動

環境委員長 L. 松本匡司







宇陀ライオンズクラブは、7月20日（木） 奈良県立宇陀高等学校の終業式に合わせ「薬物乱用防止啓発活動」を行いました。青少年健全育成事業として20年以上続いているアクティビティで、毎年この時期に桜井警察署・宇陀高等学校に協力いただき開催しております。
メンバーが終業式を終え帰宅する学生に、「ダメ。ゼッタイ。」「ノー・ドラッグ」と書かれた啓発物品を配布し、ドラッグの怖さや、誘惑に負けない自分づくりを！と熱心に声掛けを行いました。
薬物乱用の事件が報道されるたび、この活動の必要性を再認識致します。
この啓発活動に桜井警察署や宇陀高校が理解を示し協力して下さることが、我々の大きな励みになっています。



写真：九品の滝

地区ガバナーテーマ

CHANGE！3E

● Exciting ● Entertainment ● Enjoy

燃える　魅せる　楽しむ

アクティビティスローガン

真（しん）の友情と勇気ある奉仕

ライオンズクラブ国際協会３３５－C 地区　第３６回国際平和ポスターコンテスト
テーマ「Dare to Dream」（訳：夢見る勇気を）

地区マーケテイング・IT 委員長　L. 東口義巳

ライオンズクラブ国際協会は、子どもたちに少しでも世界平和について、考えてもらおうとの趣旨で世界のライオンズクラブを通じて国際平和ポスターコンテストを実施しています。
第３６回国際平和ポスターコンテスト展示会を２０２３年１１月１２日、日図デザイン博物館にて開催しました。
地区ガバナーＬ山本忍の開会の挨拶の後、地区役員の皆様にもご出席賜りテープカットのセレモニーを行いました。
子どもたちが平和を願い戦争はダメということを考えながら描いてくれた力作を多くの方々（約３０００人）に鑑賞していただきました。
当地区マーケテイング・IT 委員会といたしましては、今後も平和ポスターをたくさんの皆様に鑑賞して頂こうと優秀作品で来年のカレンダーを制作し、親子・家族で世界の平和について考える契機になる事を願っております。
ご協力いただいたクラブ様、また関係各位に厚くお礼申し上げます。



The Lions Times

ザ・ライオンタイムズ（335-C 地区機関誌）

発行日　2024 年 1 月 1 日
発行者　地区ガバナー　山本 忍
発　行　ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区
　　マーケティング・IT 委員会
編集者　地区マーケティング・IT 委員長
　　東口義巳（大和郡山 LC）
事務局　〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路下ル松明町 1
　　リーガロイヤルホテル京都内
　　TEL 075-344-0258　FAX 075-344-0277
ＵＲＬ　https://335c.com
製　作　株式会社アルファー
E-mail　lions@skyblue.ocn.ne.jp

【編集後記】
地区マーケテイング・IT 委員長　　L. 東口義巳

プロ野球では阪神が１８年ぶりに「優勝」し、関西に元気を、「コロナウイルス」も終息に向かい、人々が集まる機会が増えつつあります。各クラブ様におかれましても奉仕活動も活発に再開されていると思います、ホームページへの投稿、タイムズへの各クラブ様の活動報告、有難うございました。
お陰様で無事に発刊することができました。
感謝、感謝です。

